

富山新港火力発電所石炭 1号機の運転再開について

平成28年8月19日
北陸電力株式会社

運転を停止していた当社の富山新港火力発電所石炭 1号機（定格出力：25万kW）は、本日（8月19日）12時30分に運転を再開いたしましたのでお知らせします。

同発電所石炭 1号機は、20万kW運転中に発電機の保護装置が動作したことから、8月17日9時24分に自動停止しました。（平成28年8月17日お知らせ済み）

調査の結果、発電機励磁装置^{※1}のブラシ^{※2}交換作業において、交換用ブラシが一時的に電極部に接触（短絡）したことが原因で、発電機の保護装置が動作したものと判明しました。

発電機励磁装置等の健全性確認および補修を実施し、本日（8月19日）12時30分に運転を再開しました。今後はユニットの状態を確認しながら、段階的に出力を上げていく予定です。

今後はブラシ交換作業時の監視強化等、再発防止に努め、発電所の安全運転に万全を期してまいります。

以 上

添付資料：富山新港火力発電所石炭 1号機発電機励磁装置

※1 発電機励磁装置：外部電源より電流を流し、発電に必要な磁界をつくる装置。

※2 ブラシ：発電機励磁装置の回転部分に接触させて電流を流す部品。

富山新港火力発電所石炭1号機 発電機励磁装置

